

## 令和5年12月定例教育委員会会議録

令和5年11月24日 定例熊谷市教育委員会を熊谷市役所3階303会議室に招集する。

### ○ 出席者

野原 晃、松島 佳代子、加藤 道子、大石 聡一、小林 敏宏

### ○ 出席事務局

教育次長	権田 宣行
参事兼学校教育課長	中谷 樹
教育総務課長	長谷川 和博
社会教育課長	原 光則
文化センター所長	福島 英樹
教育総務課副課長	浅見 弘江
教育総務課主事	浅見 柚妃

## 13時30分 12月定例教育委員会開会

教育長が、令和5年12月定例熊谷市教育委員会の開会を宣言し、本会議の会議録の署名人に松島委員を指名した。

事務局から傍聴希望者がいない旨の報告があった。

11月定例教育委員会の会議録については、出席委員全員の承認を得た。

教育長から、報告第12-4号は人事案件であるため、非公開とし、会議録に掲載しない旨の発議があり、出席委員全員が賛成し非公開で行われることに決定した。

### **日程第1（報告第12-1号）寄附申出について**

教育総務課長から、熊谷教育推進のためとして、10月11日から11月10日までに、ふるさと納税を計2件、金額にして33,000円を寄附申出いただいたとの報告があった。

次に、教育振興のためとして、市内株式会社グローヴインザグローヴ様より、現金10万円を寄附申出いただいたとの報告があった。

また、深谷市の株式会社シタラ興産様より、三尻小学校ほか4校へ、座敷ほうき13万円相当を寄附申出いただいたとの報告があった。

このほか、個人の方及び株式会社から、熊谷図書館へ、絵画及び熊谷染の型紙等、多数の寄附申出をいただいたとの報告があった。

### **日程第 1（報告第 1 2－2号） 1 2月教育委員会行事予定について**

教育総務課長から、令和 6 年 1 月 7 日に、くまがやドーム体育館において成人式を挙行し、成人式終了後に同会場内で 1 月定例教育委員会を開催するとの説明があった。

次に、令和 6 年度の教育委員会開催日程案が提示され、定例教育委員会開催日は毎月第 1 火曜日を原則とし、市議会定例会の開催月である 6 月、9 月、1 2 月、3 月は、前月の最終金曜日に設定したこと等が説明された。

### **日程第 1（報告第 1 2－3号） 1 2月市議会定例会における教育委員会関連の議案等の概要について**

教育総務課長から、1 2 月市議会定例会における教育委員会関連の議案等について説明があった。

1 2 月市議会定例会における教育委員会関連の議案等は 3 件あり、まず補正予算の歳出について、「学校建設費」は、児童・生徒の教育環境の向上を図ることを目的に、玉井小学校、籠原小学校及び別府中学校の校舎の長寿命化対策として校舎大規模改造事業を実施するもので、いずれも令和 6 年度の施工を予定していたが、国の補助金の追加交付決定を受けたことから、令和 5 年度に前倒しして予算化するもので、「生涯学習推進費」については、スポーツ・文化村「くまびあ」の指定管理者から、エネルギー価格の高騰に伴い、光熱水費の予算に不足が生じることが見込まれるとの申し出があり、必要な経費について補正を行うものであるとの説明があった。

次に歳入について、歳出で説明した校舎長寿命化対策に係る国庫補助金と当該事業の財源として借入れする市債や、ふるさと納税としていただいた寄附金について、それぞれ歳入補正するとの説明があった。

また債務負担行為について、「児童用晴雨兼用傘購入費」は、本市オリジナルの晴雨兼用傘を令和 6 年度に入学する新 1 年生に配布するための経費で、「外国語指導助手派遣業務」は、『総合戦略』英語教育推進事業で令和 6 年度から配置する英語指導専門員について、「ICT 支援員派遣業務」は、「小中学校 GIGA スクール構想事業」で令和 6 年度に配置する ICT 支援員について、いずれも今年度中に業者選定から契約締結までの準備手続を完了する必要があることから、それぞれ債務負担行為を設定するものであるとの説明があった。また、「図書館窓口等業務委託」は、熊谷、大里、妻沼及び江南各図書館の窓口等業務を委託するもので、現行の契約が本年度末をもって終了となることから、令和 6 年度から 7 年度までの業務を委託するに当たり、本年度中に契約を締結する必要があることから、債務負担行為を設定するものであるとの説明があった。

最後に繰越明許費について、補正予算で説明したとおり国の学校施設環境改善交付金の追加交付決定を受けたことから、今回 1 2 月補正予算に前倒しして校舎大規

模改造事業の予算を計上するが、児童・生徒の教育環境の確保のため、夏休み期間に集中的に工事を行うため、この予算を令和6年度に繰り越して執行するとしたものであるとの説明があった。

なお、文化センター所長から、「図書館窓口等業務委託」について、通常、本業務の契約期間は3年間としているが、令和8年度に妻沼図書館の大規模改修を計画していることから、今回2年間の契約期間としていると説明された。

#### **日程第1（報告第12－4号） 非公開**

#### **日程第2（議案第45号）熊谷市立江南図書館の臨時休館日について**

文化センター所長から、熊谷市立江南図書館の臨時休館日について説明があった。

江南図書館では、現在空調の装置が3区画に分かれて設置、稼働しており、そのうち2区画が今年度故障し、1区画は令和5年7月17日から25日までの期間で修繕をしたが、その工事費の執行残で、残りの1区画も工事が可能であることから、2区画目の工事を実施するとしたもので、入札等手続を経て、工事期間が確定できる運びになったことから、工事のための臨時休館を設けるものとの説明があった。

工事期間は、令和6年1月9日から12日までで、9日と12日は従前から休館日としていたことから、臨時休館とするのは10日及び11日であり、休館に関する広報については、12月及び1月市報、熊谷市及び熊谷市立図書館のホームページ、メルくま、江南図書館に掲示等で周知する予定との説明があった。

（議案は、原案どおり可決）

#### **（その他）後援等承認決定した事業一覧について**

教育総務課長から、10月16日から11月15日までに後援等承認決定した事業が5件あったとの報告があった。

#### **（その他）ハートフルセミナー開催について**

社会教育課長から、令和5年度ハートフルセミナーの開催について、3回に渡り開催予定であるとの報告があった。

#### **（その他）令和6年度文化会館特別整理期間について**

文化センター所長から、令和6年度文化会館特別整理期間について説明があった。

この整理期間は、現在予算要求中である「文化会館設備改修事業 電気室受変電設備改修工事」に伴うもので、工事期間は令和7年2月12日から25日を予定しており、工事の際の停電に伴い、熊谷市立文化センター条例施行規則及び熊谷市立図書館条例施行規則において、文化会館及びプラネタリウム館、熊谷図書館の利用

休止をするものであるとの説明があった。

なお、文化会館の特別整理期間は、毎年2回それぞれ1週間以内とされているが、図書館及びプラネタリウム館と同様に14日間連続の休館とするため、その2回を連続して設定し、また、文化会館のホールの予約が1年前から可能であるため、工事による休館については、ホームページや1月市報等で周知する予定であるとの説明があった。

ほかに報告はなく、教育長の宣言により、令和5年12月定例熊谷市教育委員会を閉会した。

(14時00分 閉会)

署名

教育長 野原 晃

委員 松島 佳代子